



昭和58年 3月号

No 203



発行 金木町役場 編集 企画室

# 轟音響かせ 大空高く舞う 日本一の津軽凧



冬の風物詩、たこあげ大会がさる二月二十七日、中央公民館前広場に町内外から約三百人の「津軽凧ファン」が参加して開かれた。この日は、時折突風が吹きつけるなど絶好のたこあげ日和。参加者たちは、この日のために丹精込めて作った自慢の「たこ」を懸命に操っていた。この日のハイライトは、「日本一の津軽凧」。午後一時、観衆がかたずをのんで見守るなか、「凧」を待つこと三十分、「そうら来た」と合図の旗が振り降ろされると同時に、二十人がかりで「たこ糸」ならぬ「ロープ」を引っ張ると、グングの轟音を響かせながら重さ五十キロの勇壮な武者絵が大空高く舞いあがり、会場は感激と興奮のるつぼと化していた。

## 主な内容

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 長年の功績称え表彰 .....    | P 2 |
| 4月10日は県議選投票日 ..... | P 3 |
| よい子の作品 .....       | P 4 |
| 町民スキー大会 .....      | P 5 |
| 嘉瀬老人福祉センター完成 ..... | P 6 |
| 戸籍の窓 .....         | P 7 |
| お知らせ .....         | P 8 |

## 人口と世帯数

|     | 2月28日現在 | 前月比 |
|-----|---------|-----|
| 人口  | 14,519人 | +14 |
| 男   | 7,088人  | +16 |
| 女   | 7,431人  | - 2 |
| 世帯数 | 3,940世帯 | + 4 |

# 長年の功績称え表彰

## 昭和57年度褒賞授与式

さる三月一日、役場会議室で昭和五十七年度金木町褒賞授与式が行われ、二十六名の方々に記念品を贈り長年にわたる功績を称えました。

受賞者は次の通りです。

〈自治功労褒賞〉

秋谷正義 (共済組合理事 15年以上) 津田秀彦 (同)

神島俊治 (町役場勤続20年以上) 杉山義光 (同) 水  
上喜美枝 (金木病院勤続20年以上) 今照子 (同) 宮崎  
初太郎 (行政協力委員15年)

秋村米太郎 (同) 泉合靖男 (金木農協勤続20年以上) 木下ミエ子 (同) 木下一二  
(献血86回) 田中豊忠 (同  
49回) 川口武雄 (同37回)

太田義三 (同40回) 小野春光 (同35回) 秋元直衛 (同35回) 棟方一成 (同34回) 白川俊明 (同30回) 吉田米五郎 (同33回) 佐々木勇 (同33回) 吉崎清蔵 (消防団員30年以上) 高橋文彦 (尾野病院勤続20年以上) 大橋和夫 (同) 成田ユキ (同) 高橋玲子 (同) 中元久 (同)

さる二月八日、自然休養村管理センターにおいて、町と農業団体、農業青年の意見交換会が開かれ、参加者から活発な意見が相次いでいました。

この意見交換会は、町の基幹産業である農業の振興を図るためには、農家の意見を行政に反映させよう」と、町や普及所、各農協などの担当者や農業後継者ら約三十人が出席して開かれたものです。

意見交換に先立ち、古川町長が「皆さんの意見を行政に反映して、町の基幹産業である農業の振興を図りたい」とあいさつ。出席者の紹介をした後、意見交換に入り、農業青年たちからは、「農業機械の共同利用



意見を出し合う農業青年

促進を」「遊休畑活用方策を」「営利追求だけでなく農家経済を考えた農協に」などの意見や要望が続出。これに対して、農協や普及所などからは「今年度の一等米比率が高いのは天候に恵まれたせいでもある。来年度も同じ管理で一等米が多くでるといふ安易な気持ちになる」と、農業管理の甘さを指摘。「農業所得向上には、共同作業体の確立が急務で町の協力が必要」「複合農業の経営安定実現のため畑地三百haの活用で攻めの農業を」「農協は企業の考え方でなく、農家に密着した農協らしさを取り戻す」などと応答。農業経営の安定を求めて今後も意見交換を行い、町の行政に反映させていくことを確認しました。



吉崎助役から褒賞を贈られる田中豊忠さん

# 農業青年大いに語る

## 経営の安定に向けて 活発に討論



# 県議会議員一般選挙

## 4月10日投票日

県議会議員一般選挙は三月二十九日告示、四月十日が投票日です。二月に行われた知事選挙の当町の投票率は五十二%と大変低く、特に若い人の棄権がめだちました。私たちの声を県政に反映させるための権利である一票を無駄にしないでください。

### 立会演説会は

#### 4月8日トレゼンで

北郡選出議員候補者の立会演説会は、四月三日から八日まで行われますが、当町では四月八日（金）午後七時より農業者トレゼンセンターにおいて開かれます。

政見を聞いて立派な候補者を選びましょう。

### 不在者投票

四月に入ると出稼ぎから帰る方も多いようですが、引き続き県外で仕事をされる方は、仕事先の選管で不在者投票ができます。

この場合、町の選管へ不在者投票用紙を請求することになります。代理として家族の方でも請求できますから、仕事先の住所を確認し、印鑑を持って町選管においでください。請求は今からでもできます。また、投票日にやむを得ない用事等で投票所へ行けない人は三月二十九日から四月九日までの間、毎日午前八時三十分から午後五時まで町選管で不在者投票ができます。

### 郵便による不在者投票

重度の身体障害者で、投票日に投票所へ行くことができない方は、郵便による不在者投票の制度を利用し

一級または三級と記載されている方などです。自分も？と思われる方は町選管へご連絡ください。

### 県内転出者の選挙権

当町の永久選挙人名簿の登録者は県内に転出した方でも四カ月経過していない場合、金木町で投票ができます。

この場合、転出先の戸籍係から転出後異動していない旨の証明書の交付を受けそれを、投票所に持参してください。

## 青少年の非行防止は地域ぐるみで

### 西北五社会教育振興大会

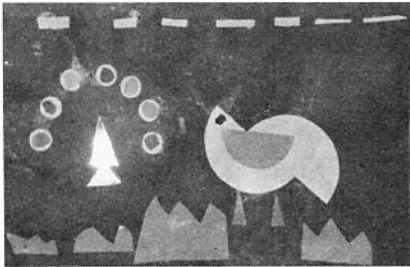
「地域ぐるみの青少年健全育成のあり方を考えよう」をメインテーマに、昭和五十七年度西北五社会教育振興大会が、さる三月四日、管内の関係者約三百人が出席して町中央公民館で開かれ、青少年健全育成に向けて熱心に討論していました。

年健全育成のあり方②PTAと青少年健全育成のあり方③少年団体と青少年健全育成のあり方④地域と青少年健全育成のあり方①の四分科会に分かれて討論。①市町村と育成団体の調整、青少年対策について②PTAの地域活動に対する教師の協力体制や父母に対するカウンセリングの体制③指導者の養成と地域住民の協力を、さらに子ども会に対する中学校側の協力や各種育成団体の横の連絡④町内会と育成団体のかかり合いなどといった問題が取り上げられ、活発に意見を交換しました。

各分科会のと中谷教育長を講師に講評。参加者たちは、学校、家庭教育の重要性を新たに認識するとともに、地域ぐるみで青少年健全育成の環境をつくり、社会教育活動を推進することを誓い合っていました。



熱心に討論する参加者—第三分科会で



にわとりとくじゃく

第四保育所  
くわた・けんじ  
(4歳)

# みんなの広場



「みんなの広場」はあなたが  
つくるページです。話題など  
ありましたら企画室まで  
ご連絡下さい。  
いつでも取材に伺います。



## 栄光を称え29名に授与

### 金木町スポーツ賞

さる二月二十八日、中央  
公民館において昭和五十七  
年度金木町スポーツ賞授与  
式が行われ、中谷教育長か  
ら今年度活躍した次の方々  
に記念のメダルなどが贈ら  
れました。

松田哲明、原田信一、黒川 斎藤彦人、田中諭、柳沢忠  
正明、棟方琴一、岡田英樹 一、加賀谷尚、斎藤真明、  
以上南中・バレーボール 川村真慶、吉田智幸、松尾  
津島幸秀、安田強、黒滝順 忠則、川村晃司以上金中  
治、工藤輝光、楠美公一郎 野球

### たこあげ大会入賞者

沢田晴美 金高教員・ス  
キー選手育成 相馬伸光 中  
南中教員・スキー選手育成  
古川ゆかり 木高・バレー  
ボール 高松満 金高・陸  
上競技 古川幹人、木村春  
彦 以上金高・重量拳 工  
藤りつ子 金中・ソフトボ  
ール 大橋一人 南中・ス  
キー 小松馨、古川尚宏、

▽町内一・二枚の部 特別賞 大西英雄(五所  
川原市) 石林光輝(鶴田町)  
①佐藤寛文 ②中西美奈子  
③塚本博隆 努力賞 津谷  
治、須郷雄史、鳴海智子  
▽町内四枚以上の部 特別賞 加福盛香園(五  
所川原市) ①坂本治美(鶴  
田町) ②佐々木勇造(板柳  
町) ③佐藤節夫(弘前市)  
▽町外四・八枚の部 特別賞 米塚隆二 ①角  
田徳光 ②成田登 ③荒関正一  
努力賞 中西清彦、津島義  
行、中西直義、白川民雄



ぼくのうさぎ 嘉瀬小6年 山中 康裕



そりあそび 金木小2年 さとう さちの



雪だるま 喜良市小4年 伊藤 登紀子



笛を吹く友達 川倉小4年 秋元 文子

## 万々に備えて 人口呼吸法をマスター



署員の手ほどきを受ける婦人たち

「健康で明  
りな家庭づく  
りに広い知識  
を身につけよ  
う」と、昨  
年十二月に開  
講して以来、  
各種の学習会  
や施設見学などを行っている  
金木町中央婦人学級では  
さる二月十日、中央公民館  
で人口呼吸法の講習会を開  
催。金木消防署員を講師に  
参加した約三十人の婦人た  
ちは「万々に備えて」と  
熱心に学んでいました。



# 寒ぎにめげず 大健闘

第二十五回金木町民スキー大会が、さる二月十三日嘉瀬スキー場で開かれ、約二百六十人の選手が参加。距離競技など四種目に熱戦が展開されました。  
また、一週間後の二十日には雪不足により延期されていた第七回北五小学校スキー大会が、川倉流れ山スキー場で開かれ十一校が参加。当町の児童たちは寒さにもめげず大健闘。川倉小が総合優勝に輝きました。

## 第25回町民スキー大会

- 回転 ● 小学校男子
- ① 古川貴久 (嘉瀬) ② 浅利敏実 (川倉) ③ 桑田和仁 (喜良市) ④ 荒井公章 (金木)
  - ⑤ 神雅人 (嘉瀬) ⑥ 丹場将人 (金木) ▼ 同女子
  - ① 中谷公美 (金木) ② 泉谷光志 (川倉) ③ 伊藤弘美 (嘉瀬)
  - ④ 中谷桂子 (川倉) ⑤ 山中恵 (嘉瀬) ⑥ 泉谷真奈美 (川倉) ▼ 中学校男子
  - ① 西村伸彦 ② 斎藤修一 ③ 田中芳彦 (以上金木) ▼ 同女子
  - ① 白川あさ子 (金木) ▼ 高校一般男子一部
  - ① 小山内実章 ② 松本州弘 ▼ 一般男子

## 第7回北五小学校スキー大会

- ジャンプ ● 小学校男子
- ① 伊藤永慈 ② 葛西一省 ③ 塚塚均 ④ 鎌田由弘 ⑤ 其田裕行 ⑥ 伊藤一弘 ▼ 同三部
  - ① 其田秀幸 ② 斎藤正悦 ③ 松橋富秋 ▼ 高校一般女子一部
  - ① 中谷ゆかり ▼ 一般女子二部
  - ① 其田るり子 ② 泉谷加子 ③ 其田文字
- 距離 ● 男子四年
- ① 中谷勝美 ④ 中谷貴美 ⑤ 中谷望 (以上川倉) ▼ 同五年
  - ① 古川純一 (喜良市) ② 三橋諭 ③ 其田啓吾 ④ 泉谷光哉 (以上川倉) ⑤ 原田桂吾 (嘉瀬) ▼ 同六年
  - ① 斎藤真樹 (金木) ② 中谷基子孝 ④ 泉谷慶志 (以上川倉) ▼ 女子四年
  - ① 田中愛 ② 吉崎奈々子 (以上嘉瀬) ③ 小野由美子 (喜良市) ④ 竹内千里 ⑤ 泉谷真吏 ⑥ 泉谷美好 (以上川倉) ▼ 同五年
  - ① 木村上川倉 ② 山中真理子 (以上嘉瀬) ③ 田中真琴 (喜良市) ⑤ 黒滝美千代 (川倉) ⑥ 芳村美和子 (喜良市) ▼ 同六年
  - ① 泉谷麻紀子 ② 原田雅子 (以上川倉) ③ 山中美奈子 (嘉瀬) ④ 外崎恵実子 (嘉瀬)
- 男子四年
- ① 川倉 ⑤ 大橋美香子 (喜良市)
- 男子四年
- ① 中谷望 (川倉) ② 黒川幸人 (嘉瀬) ▼ 同五年
  - ② 浅利敏实 ④ 其田啓吾 ⑤ 泉谷光哉 (以上川倉) ▼ 同六年
  - ⑤ 工藤一誠 (金木) ⑥ 古川貴久 (嘉瀬) ▼ 女子四年
  - ① 中谷桂子 ② 泉谷真史 (以上川倉) ③ 山中恵 (嘉瀬) ④ 小野由美子 (喜良市) ⑤ 原田准子 (嘉瀬) ⑥ 泉谷真奈美 (川倉) ▼ 同五年
  - ① 中谷真紀子 (川倉) ② 大橋史代 (喜良市) ③ 伊藤弘美 (嘉瀬) ④ 中谷貴美子 (川倉) ⑤ 山中和香子 (嘉瀬) ▼ 同六年
  - ③ 中谷公美 (金木) ④ 原田雅子 ⑤ 泉谷光志 ⑥ 中谷展子 (以上川倉)

- ジャンプ ● 小学校男子
- ① 伊丸岡忍 (喜良市) ② 小山西順也 (嘉瀬) ③ 葛西拓 (喜良市) ④ 西村徹 (喜良市) ⑤ 小松照正 (嘉瀬) ⑥ 柏谷伸也 (金木)
- 距離 ● 小学校男子
- ① 木村文俊 (嘉瀬) ② 泉谷慶志 (川倉) 土岐純也 (嘉瀬) ④ 須崎嵩 (喜良市) ⑤ 川倉 ⑤ 大橋美香子 (喜良市)

## 飛躍



- 男子四年
- ① 桑田和仁 (喜良市) ② 沢田涉 ③ 木下貴樹 (以上嘉瀬) ④ 三上真澄 (喜良市) ⑤ 三上耕治 (金木) ▼ 五年
  - ① 古川純一 ④ 西村徹 (以上喜良市) ⑤ 小松照正 (嘉瀬) ⑥ 加賀谷武志 (喜良市) ▼ 六年
  - ① 須崎嵩 ② 伊丸岡忍 (以上喜良市) ④ 中野拓次 ⑤ 小山西順也 ⑥ 古川貴久 (以上嘉瀬)
- 男子
- ① 喜良市 ② 川倉 ③ 嘉瀬
- 女子
- ① 川倉 ② 嘉瀬
- 男女総合
- ① 川倉 ② 嘉瀬 ▼ 女子総合
  - ① 川倉 ② 嘉瀬 ③ 喜良市 ▼ 男女総合
  - ① 川倉 ② 嘉瀬 ③ 喜良市
- リレー ● 男子
- ① 喜良市 ② 川倉 ③ 嘉瀬
- リレー ● 小学校男子
- ① 嘉瀬 A ② 川倉 A ③ 川倉 B ④ 喜良市 A ⑤ 嘉瀬 B ⑥ 喜良市 B ▼ 同女子
  - ① 川倉 ② 嘉瀬 A ③ 喜良市 A ④ 嘉瀬 B ⑤ 喜良市 B ⑥ 金木 ▼ 一般部
  - ① 今兼レーシング
- 一般男子一部
- ① 小山西順也 ▼ 同二部
  - ① 小山西順也



# 経営確立に知識を深める

## 金木町農業大学講座



熱心に学習する参加者

さる三月三日、四日及び九日の三日間、役場会議室において金木町農業大学が開講され、約七十人の農家の人たちが参加、熱心に学習していました。

この講座は、早くも今年の異常天候が心配されていることから、これらに対応し安定した農業経営確立のため知識を深めようとして、開かれたものです。講座に先立ち、古川町長らが「今年も冷害の予想をする方も

あるが、農家の創意と工夫を結集して立ち向おう」とあいさつ、参加者を激励しました。

初日の三日は、金木地区農業改良普及所技師の木村孝一さんが、「五十八年の稲作と健苗育成」、県営農大の工藤畑作園芸課長が、「畑作物の主産地形成をするには」と題して講演をしました。その中で木村さんは、健苗づくりの大切さを訴え、「今年も冷害が心配されているが、ここ三年間の経験を生かして取組む必要がある」と強調していました。

二日目の四日は、県農業指導課専門技術員の今恵子さんが、「自給生産物五十万円をめざして」、板柳町の渡部忍医師が、「農村における成人病と、健康で長生きするために」と題して講演。農業が人体に与えている様子をスライドで見せ

### せんきよの知識①

### 寄付の禁止

候補者や候補者になろうとする人は、選挙区内の人に対して、いかなる名義であっても寄付をしてはならないことになっています。この場合、その寄付が選挙に関係あるかどうかや時期に関係なく禁止されます。もちろん、有権者が寄付を勧誘したり要求することも禁止されています。

例えば、①葬式の香典、花輪 ②団体旅行の寄付や差し入れ ③お祭の寄付や酒 ④出産、入学、卒業のお祝金 ⑤結婚のお祝金等を要求したり、寄付したりすることができない訳です。しかし、結婚式に招かれた場合それが会費制であれば会費を支払ったり、料理にみあった実費を支払うのであれば差し支えありません。また例外としては、①政党や、政治団体 ②候補者 ③候補者が専ら政

治上の主義によって行う講習会等の必要やむを得ない実費の補償としてする場合には、それぞれの制限の中で寄付できます。

問 選挙区内の選挙人を遊覧地に招待し、見物させることはどうか。

答 選挙区内にある者に対して行われた寄付と認められるからできない。

問 候補者が寄付をしてはいけないなら妻や後援会の名義でするのはどうか。

答 名義のいかんを問わず禁止される。

### 待望の

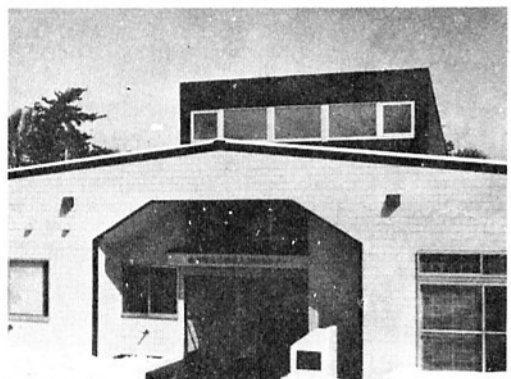
### 嘉瀬老人福祉センターが完成

ながらの渡部医師の講演に参加者は、農業の恐しさを一層かみしめていたようでした。さらに三日目の九日は、気象評論家の和田英夫先生が、「異常天候、今年はどうなるか」、東奥日報社五所川原支局長の伴孝さんが「記者から見た社会の動き」と題して講演しました。

昨年十月から工事が進められていた嘉瀬老人福祉センターがこのほど完成。憩の家が火災に遭って以来、集会などに不便を来し完成を待ちこがれていただけに、お年寄りらは大喜びでした。

### 税金を納め忘れていませんか？

納税は、私たち町民の義務です。納め忘れをしていないか、もう一度確認してみましょう。



# 十三湖中継局が廃局

## テレビはUHFで

去年八月、五所川原市の東方にある馬の神山付近に五所川原テレビ中継局が開局し、UHF放送チャンネル(RAB44、NHK総合46、教育48)で放送を開始しました。

これに伴い、UHFアンテナ一本で鮮明な画面が見られるようになったため、去年廃局となった金木中継局(嘉瀬観音山)に続いて十三湖中継局(車力村)も

HF放送NHK総合9、教育2、RAB11チャンネルも四月一日から廃局になり、送局にご相談ください。

従って、現在、十三湖中継局より受信している方は早めに五所川原中継局(UHF)の放送チャンネルを受信してください。



UHFアンテナ

### 四月から五、八三〇円に上がる保険料

国民年金の保険料は現在月額五、二二〇円ですが、四月から五、八三〇円に変わります。

ために、給付の不足分を補う国の負担額も増え、被保険者の保険料負担額も増えていくためです。

国民年金では、年金給付額の三分の一が国庫補助されており、加入期間短縮による特別加算部分については、さらに手厚い国庫補助が行われていますが、それでも改正後の年金をまかなうために必要な保険料は、約九、〇〇〇円程度になります。

### 勤めをやめたあととは 国民年金へ

六十歳前に会社や役所などを退職した人は、その翌日に、国民年金へ加入の手続きをしましょう。

この手続きを済ませますと、今まで加入していた年金と、国民年金の加入期間とが自動的につながって、最低、二十五年間保険料を

## 国民年金

これは、老齢年金の受給者が増え続けていくのと、年金額が物価上昇などに合わせて毎年増額されていく

## 戸籍の窓口



二月

### おめでとう

- 原田 明和(忍) 中柏木
- 山中 麗奈(秀幸) 嘉瀬
- 三上 春香(憲治) 〃
- 加藤 翔也(竹子) 金木
- 今 正樹(兼博) 喜良市
- 三浦 景子(鉄夫) 金木
- 伊藤 歩(哲徳) 嘉瀬
- 高橋 有紀(強) 〃
- 松川 真剛(治) 〃

### おしあわせに

- 鎌田 伸吾(忠) 嘉瀬
- 對馬 健太(治夫) 〃
- 工藤 梢(功) 喜良市
- 今 照善(勝照) 〃
- 今 亜弥絵(秀則) 〃
- 田中 愛海(孝一) 蒔田
- 木立 匡俊(卓也) 喜良市
- 岡田 梨奈(久悦) 〃
- 白川 美智子(孝光) 蒔田
- 白川 丈洋(六助) 金木
- 白川 佳樹(稔) 〃
- 澤田 梨子(弘二) 嘉瀬
- 前田 昂一(二彦) 神原
- 木村 朱那(勇健) 嘉瀬
- 米谷 一訓(徹) 喜良市
- 越野 幸雄(長五郎) 中里町
- 今 裕子(康次) 喜良市
- 境谷 久喜(忠雄) 木造町
- 秋元 富士子(登) 藤枝
- 福井 礼子(良一) 平館村
- 川口 剛(誠一) 蒔田
- 青柳 彰男(恒之) 大鷲町
- 古川 ひとみ(千代勝) 喜良市
- 篠宮 研一(重輝) 東京都
- 會沢 一栄子(一雄) 喜良市
- 今井 一仁(勳) 尾上町
- 中村 友重(正俊) 嘉瀬
- 佐藤 一彦(時男) 千葉県
- 古川 江利子(喜代作) 喜良市

### おくやみ

- 田中 鉄男(金作) 川倉
- 馬場 京子(敬助) 下田町
- 秋田 ツルエ(成男) 五所市
- 今 ツルエ(馬之七) 喜良市
- 横山 圭子(兼雄) 浪岡町
- 松川 圭子(光男) 嘉瀬
- 葛西 民子(喜代志) 金木
- 鈴木 民子(金太郎) 福島県
- 長尾 光明(龍雄) 金木
- 新垣 明美(ヨシ) 沖繩県
- 野宮 節(55) 金木
- 中村 長吉(74) 〃
- 工藤 カナ(77) 〃
- 白川 定右衛門(65) 〃
- 野宮 サタ(63) 〃
- 今 トミ(80) 喜良市
- 小田 桐てさ(54) 金木
- 桜庭 ミヨ(71) 喜良市
- 秋村 みん(87) 嘉瀬
- 須崎 繁八(76) 〃
- 原田 賢司(42) 藤枝

## 金木だより縮刷版

一部三、〇〇〇円で頒布中！  
残りはおと10さつ



# お知らせ

## 国民健康保険証の更新をお忘れなく

現在使用している国民健康保険証は、4月1日から使用できなくなります。

このため、次の日程により保険証の更新を行いますので、国民健康保険加入者は、必ず更新するようお知らせします。

### ◎持参するもの

国民健康保険被保険者証

### 〈保険証の更新日程〉

- 3月22日(火) 嘉瀬公民館 (嘉瀬・中柏木地区)
- 3月23日(水) 喜良市生改センター (喜良市地区)
- 3月24日(木) 蒔田老人憩の家 (神原・蒔田・下沢部地区)
- 3月25日(金) 川倉老人憩の家 (川倉・藤枝地区)
- 3月28日(月) 役場保険課 (金木・上沢部地区)

※時間は、午前8時30分から午後3時30分までですが、3月28日に限り午後4時まで受付します。

なお、日程当日に更新できなかった方は、3月29日(火)から31日(木)の間に役場保険課で更新してください。

## 愛犬の登録と予防注射を!!



次の日程で、犬の登録と狂犬病予防注射を行いますので、愛犬に必ず受けさせてください。

### ◎当日持参するもの

印鑑と料金(登録料 2,100円、注射料1,240円、注射済票360円)

### ＝ 日 程 ＝

#### ■ 4月12日(火)

○10時～11時20分=喜良市生活改善センター前 ○11時25分～11時50分=双葉町、桑田昭夫宅前

○13時～14時=嘉瀬公民館前 ○14時10分～14時40分=旧嘉瀬銀映

#### ■ 4月13日(水)

○10時～10時30分=川倉、白川豊太郎宅前 ○10時45分～11時10分=沢部、白寛建設前 ○11時15分～11時35分=蒔田屯所前 ○11時40分～11時55分=神原、前田商店前 ○13時～13時30分=大東ヶ丘山の家前

#### ■ 4月14日(木)

○10時～10時30分=湯の川、田中徳治宅前 ○10時35分～11時=藤枝、工藤弥一郎宅前 ○11時10分～11時45分=若松町 招魂堂前 ○13時～13時30分=岩見町神社内 ○13時40分～14時=中柏木、吉崎繁勝宅前

#### ■ 4月15日(金)

○10時～14時=金木町役場前

## 保育所入所児童再募集!!

昭和58年度保育所入所児童を次のとおり再募集いたします。

### ■ 募集人員

|       |     |
|-------|-----|
| 第一保育所 | 19名 |
| 第二保育所 | 2名  |
| 第三保育所 | 22名 |

### ■ 募集期間

3月25日まで

### ■ 申込先

役場民生課 ☎ 3-2111内線18

## 通信制で生涯教育を!! 入学生募集中

県立弘前高校通信制では、昭和58年度入学者を募集しています。

働きながら学ぼうという向学心のある人達に高校教育の機会を与えているのが通信教育で、現在、全国で約13万人の勤労学生が仕事と勉強に励んでいます。

出願は4月7日(木)までですが学習方法など詳しいことは下記へおたずねください。

弘前市新寺町1番地

県立弘前高校通信制

☎ 0177-32-9424

## 朝野球参加チーム募集中

金木町朝野球協会では、昭和58年度朝野球選手権大会の参加チームを募集しています。

参加希望チームの代表者は、参加料二万円を添えて3月23日までに事務局(角田靴スポーツ店)へお申込みください。

## 少年非行防止標語集 ②

|                            |       |           |
|----------------------------|-------|-----------|
| ○乱れた服装 非行のきざし .....        | 金木中2年 | 船 場 聖 樹   |
| ○ちょっと待て 何かをする前考えよ .....    | 〃     | 中 谷 美 果   |
| ○やめよう無免許 命のむだ使い .....      | 〃     | 田 中 美 奈 子 |
| ○ちょっとだけ という気持ちが非行を招く ..... | 〃     | 原 田 早 苗   |